

「元祖肉汁餃子」餃子居酒屋ブームの火付け役が ついに北区 初出店 開店前から“餃列”スタート 赤羽に永く愛される店へ 肉汁餃子製作所 だんだん酒場 赤羽店 11 月 18 日オープン

肉汁餃子製作所だんだん酒場(<https://www.dandadan.jp/>)を運営する株式会社 NATTY SWANKY(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:井石裕二)は、2018 年 11 月 18 日(日)に「肉汁餃子製作所だんだん酒場赤羽店」をオープンしました。赤羽店は東京都北区への初出店となります。

【肉汁餃子製作所 だんだん酒場 赤羽店】

住所: 東京都北区赤羽 1-12-4(JR 赤羽駅東口 徒歩 3 分)

営業時間: 11 時 30 分～14 時、17 時～24 時(土曜・日曜・祝日は 11 時 30 分～24 時)

◆オープン当日は行列も

赤羽店は、開店より 1 時間早い 16 時から 15 組のお客様にお待ちいただき、オープンと同時に満席で初日をスタートしました。

お客様からは「とにかく餃子が美味しい」「大変だと思うけど頑張ってるね!」「ここのお店の店主とは同級生だったの」など、多くの温かい言葉をかけていただきました。

当店の「肉汁餃子」は「何度食べても飽きない餃子」にするため、1 年かけて開発しました。餡はもちろんのこと、皮にも強くこだわり、材料の全粒粉の香りや、破れないように餡の旨みを閉じ込め、尚且つ重すぎない絶妙な厚さにするなど、何度も試作を繰り返してたどり着いた 1 品です。2017 年には餃子居酒屋ブームの火付け役として、外食アワードも受賞しました。

今では、当店の焼餃子を、まさに「日本生まれの日本食」だと思っています。



◆オープン 2 日前、スタッフ全員で店に“魂”を込める



肉汁餃子製作所だんだん酒場では、新店オープン前の恒例作業として壁面にスタッフ全員で文字と絵を描く「入魂作業」を行っています。この「入魂作業」は、これから自分たちでこの店を盛り上げ、お客様に愛していただけると、まさに“魂を込める”時間です。文字の中の 1 つに「餃子を愛し、赤羽を愛す」という 1 文があります。これは「店を愛してもらうには、まず自分たちがその地域を愛す」という気持ちを表している、創業当時から大切にしている思いです。赤羽店の建物は 72 年続く歴史ある“うなぎ屋”でした。赤羽駅前でも永く愛されてきた店であり、地域の方にとって思い出深い場所でもあります。当店も“街に永く愛される店”となれるよう、敬意も込め

て一部の外壁・外灯をそのまま残しています。今後は10年、20年と、老若男女問わず多くのお客様が日常的に「餃子とビール」を楽しめる場所となるよう、より良い店づくりに努めてまいります。



【NATTY SWANKY 会社概要】

社名： 株式会社 NATTY SWANKY(ナッティースワンキー)
代表： 代表取締役社長 井石裕二
本社所在地： 東京都新宿区西新宿 1-19-8 新東京ビル7階
電話： 03-5909-3013
ホームページ： <https://nattyswanky.com/>(企業ウェブサイト)
<https://www.dandadan.jp/>(肉汁餃子製作所 ダンダダン酒場
ブランドサイト)
設立： 2001年8月1日
資本金： 1,340万円
従業員数： 1,100名(アルバイト含む 2018年9月現在)
事業内容： 飲食店(肉汁餃子製作所ダンダダン酒場)の展開



<報道関係者 お問い合わせ先>

NATTY SWANKY(ナッティースワンキー) 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788

E-mail:pr@nattyswanky.com

担当： 柴山 (携帯:070-1389-0172)・岩尾(080-5983-2471)